



特定非営利活動法人 鳥の劇場

〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1

電話・ファックス 0857-84-3268

電子メール info@birdtheatre.org

ウェブサイト www.birdtheatre.org



認定NPO法人 鳥の劇場

2024年度 活動報告書



リニューアル2年目に突入！
新しい出会いと発見の場へ！

V 2024年度を振り返って

24年度はアネックス新築という一大イベントがあり、例年とは少し異なった年間計画で事業を進めました。本年度の私にとって印象的な事業を。

静岡県舞台芸術センター（SPAC）との『Friends 友達』の共同制作

私が演出をし、両劇場から俳優が出演、スタッフも両劇場から出るという形で、まずはSPACの4月のフェスティバルにおいて野外劇場で、その後、鳥の劇場、米子市文化ホールで公演。生誕百年となる世界的知名度を誇った劇作家の代表作である本作は、人間関係の暴力性や気味悪さとともにコミカルさも備えたもの。作品の魅力を両劇場の俳優の力強いアンサンブルによりたっぷり引き出すことができ、演出家として手応えがありました。

「みんなで書く戯曲のコンテスト」

障がいのある人の芸術活動への参加を推進する文化庁のスキームに、鳥の劇場が事業提案し採択されました。5分から10分程度の短編戯曲を全国から公募するコンテストです。条件があって、障がいのある人が作者であること、または、障がい者が登場すること。このいずれかを満たす必要があります。23年度から開始して2回目で192作品の応募がありました。本年度は一次選考を通過した作品を対象にプロ劇作家による伴走支援を行い、支援を経た作品について選考委員が審

査し、最優秀作、優秀作、入選作を決めました。「障がい」は当事者だけでなく、社会全体が真剣に考えるべき課題です。そこに演劇を通じて関われることに喜びと責任を感じます。

最後に「ねんりんピック」

鳥取県で10月に3日間開催された大会で、開会式と閉会式のアトラクションをやりました。すいぶん時間をかけて準備したのですが、メインの開会式は雨で屋内に変更、野外での入念な準備が生かされず非常に残念。青空の陸上競技場での開会式、やりたかった。

最近、たくさんの若い人たちが劇場に来てくれるようになっていきます。より多くの若い人に、そしてもっと先の人たちにもこの場所を利用してもらうために、今できることは何か、5年先、10年先を見てやるべきことは何か。新しい施設を新しい武器としながら、活動19周年となる2025年も考え、実践を重ねます。

2024年度ご支援いただいたサポーターのみなさんに、深くお礼申し上げます。ありがとうございました。本書を手にとってくださるすべてのみなさんに、鳥の劇場への一層のご支援をお願い申し上げます。

2025年5月末 鳥の劇場代表理事 中島諒人



02		ご挨拶
03		目次
04		活動の概要
06		年間プログラム
13		鳥の演劇祭 17
16		BeSeTo 演劇祭・みんなで書く戯曲のコンテスト
17		じゅう劇場
18		トリジューク・アウトリーチ他活動
20		新施設「アネックス」完成までのあゆみ
22		観客アンケート集計結果
23		収支決算



活動の概要

2024年度は新施設「アネックス」の建設工事もあり忙しい年となりましたが、
支えてくださる方々の有り難さをより実感した1年でもありました。

年間を通しての集計数 ※（ ）内は、前年度実績

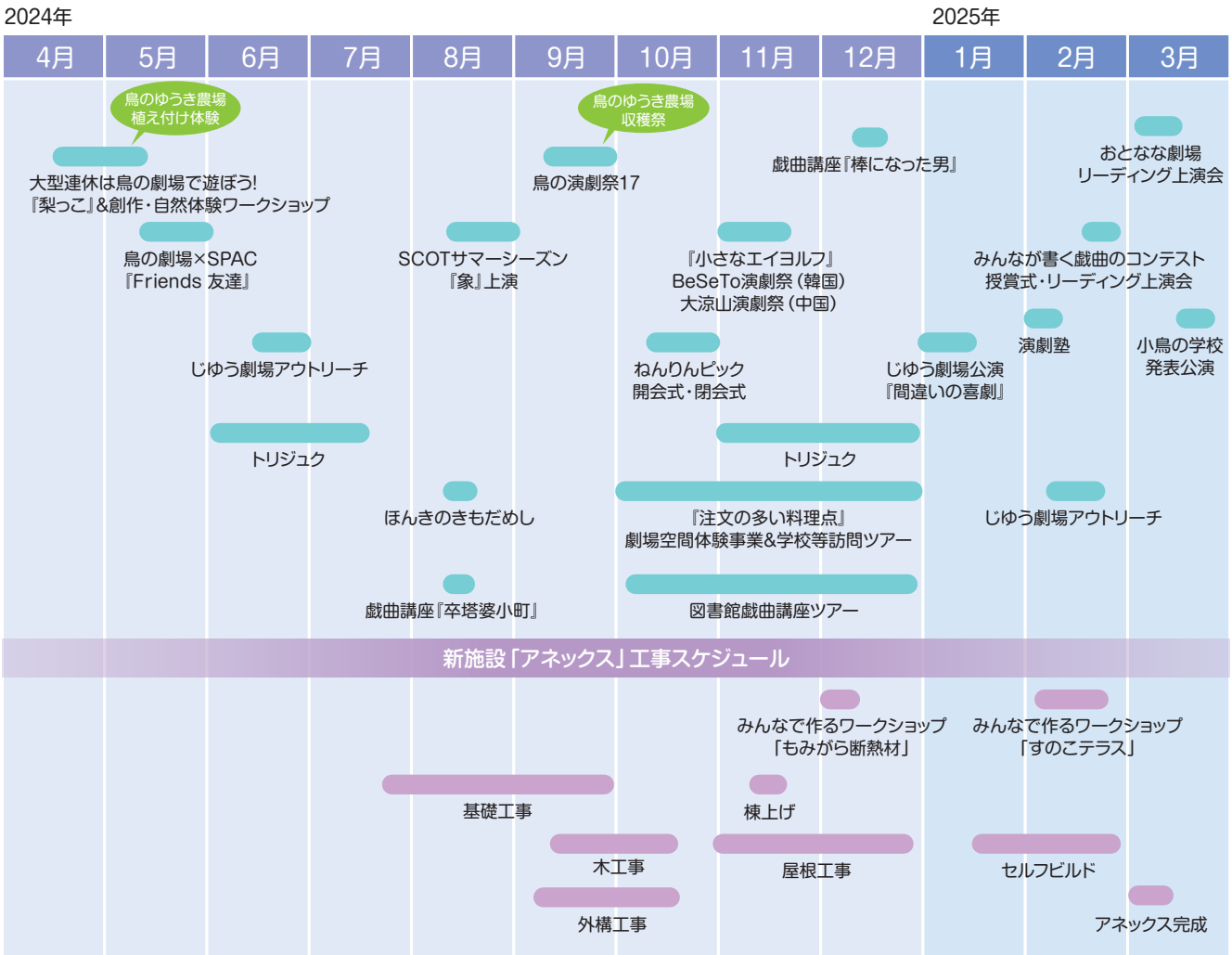
(1) 鳥の劇場への年間来場者数		(3) ボランティア・サポーター	
・年間プログラム	3,282 (2,925) 人	・鳥のボランティア	延べ115 (29) 人
・鳥の演劇祭17	4,009 (2,549) 人		
・鳥の劇場で実施されたその他の事業	1,293 (804) 人	・サポーター	年間一口5,000円
・見学・視察	211 (108) 人		204 (228) 人 909 (1,127) 口
合計 8,795 (6,411) 人			
(2) 鳥の劇場以外で実施した活動への参加者数・来場者数			
・アウトリーチ活動（学校等での上演を含む）	5,361 (4,460) 人		
・鳥の劇場以外での上演	2,868 (1,371) 人		
合計 8,229 (5,831) 人			



じゆう劇場 アウトリーチ活動『「赤ずきん」から生まれたもの』



『注文の多い料理店』学校等訪問ツアー



ほんきのきもだめし



演劇塾

年間プログラム

現代演劇創作・発信拠点としての鳥の劇場の
中心となる活動がこの年間プログラムです。

創るプログラム

家族で楽しむ美しい
イタリアの民話『梨っこ』

鳥の劇場×SPAC『Friends 友達』

三島由紀夫「近代能楽集」より
『弱法師』『卒塔婆小町』

いっしょにやる プログラム

鹿野タイムスリップツアー
『チドリの夢 デラックス』

戯曲講座

おとなな劇場

小鳥の学校

■期間：2024年4月～2025年3月

■会場：鳥の劇場

【主催】 特定非営利活動法人鳥の劇場

【助成】 文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

令和6年度 鳥取県 優れた演劇の創造・発信等による芸術振興及び地域活性化事業補助金

【後援】 鳥取県 鳥取市 鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会

NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター

新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

創る プログラム

鳥の劇場の活動の根幹となる演劇創作〈創るプログラム〉では、春の大型連休に親子向けのお芝居『梨っこ』、安部公房生誕100周年記念に静岡舞台芸術センター（SPAC）と初の共同制作で『Friends 友達』を上演。2024年2月の上演でも好評だった三島由紀夫「近代能楽集」より『弱法師』『卒塔婆小町』を演劇祭の演目として上演しました。

家族で楽しむ
美しいイタリアの民話

梨っこ

お客様のこえ

.....
息子が見てみたいと言ってきました。1歩ずつ人生を歩いていく中で、悩むこともたくさんあるようです。その中の種となってもらえたらと思います。大人がちからいっぱい本気のお芝居、きっと心に残ったと思います。





鳥の劇場×SPAC **友達** Friends



お客様のこえ

不気味さ、不自然さ、狂気、こういうものを表現できるのって本当にすごいと思いました。とてもスッキリしないのが、この作品の面白さなのかな、と思います。



三島由紀夫「近代能楽集」より
弱法師

お客様のこえ

三島由紀夫さんは、西洋文化が入って、日本のアイデンティティーが失われることを危惧していたと思うので、日本的と西洋的な両親の対比、狂気といった仏教的な思考による言葉の展開が興味深かった。そこから愛になる理由はわからなかった。最後の言葉でより意味が深くなりました。長い時間考え理解したいと思った。

三島由紀夫「近代能楽集」より
卒塔婆小町



お客様のこえ

「愛」「愛する」ということの永遠性とはかなさを感じました。演技・演出の力でしょうか、あの、ボロを纏った老女が、時に美しくまた哲学者めいて見えたのもすばしかったです。





鹿野タイムスリップツアーを演劇祭中に実施。18人の参加者と鳥の劇場の俳優と一緒に創作し、鹿野の町を舞台に演劇を繰り広げました。

65歳以上の「おとな」な方々とお芝居を創る「おとなな劇場」は、昨年よりメンバーが増えてより賑やかに。リーディング上演では1日4本を上演という初めての試みに挑戦しました。

小学5年生～中学3年生までの子どもたちによる「小鳥の学校」は、みんなでアイデアを出し合い、子どもならではの発想でオリジナル作品を創作、上演しました。

鹿野タイムスリップツアー

『チドリノ夢 デラックス』



お客様のこえ

.....

時空を超えたこの演劇は楽しいひとこと。笑いありちょびりしんみりしたりと感動の連続でした。とりわけ知り合いの方の参加もあってより身近なものになりました。当日は暑さの中観客も演者も汗だくとなりましたが、とても満足した公演でした。おつかれさまでした。感謝。



おとなな劇場



『ふりだした雪』



『留守 鹿野弁バージョン』



『結婚申し込み』

お客様のこえ

.....

おとなな劇場を観て、いくつになっても好きなことやりたいことをやるということは素敵だなと改めて思いました！人生の大先輩方の真剣な表情や楽しんでいる姿に私も心が躍りました。ありがとうございました！



練習の様子

小鳥の学校

『小鳥TIMEトリップ～
小中学生が創る3本のオリジナル芝居～』

お客様のこえ

一人一人が一生懸命に役を演じる姿が
とても伝わりました。一から自分達で創
ることはとても難しいことなのに、最後
までやりきる所や失敗しても恥ずかしが
らず堂々と続ける姿に、とても勇気をもら
いました。



『小さな石の思い出』



『森の中のおばけ荘』



『ティッシュの友』



鳥の演劇祭 17

開催テーマ：いろいろである、いろいろであれ

■期間：9月13日(金)・14日(土)・15日(日)・
16日(月・祝)・19日(木)・20日(金)・
21日(土)・22日(日・祝)・
23日(月・振休)・26日(木)・27日(金)・
28日(土)・29日(日)

■会場：鳥の劇場・議場劇場・
鹿野往来交流館童里夢・鹿野町内・
ART CUBE クチュールシカノ

2024年で17回目を迎えた鳥の演劇祭。海外からの作品は、性自認がテーマのソロサーカス、フィンランドのかわいい人形劇、社会への問いを面白おかしく投げかけるフランスの仮面劇や、過疎地について語るスコットランドの音楽劇、韓国からは大人のための童話を上演。

日本の作品は、SCOTサマーシーズン(富山県利賀村)で上演した『象』、巧みな話術で観る人を楽しませるスタンダップコメディや、鳥の劇場の新作も上演。その他、若手フランス人美術家による滞在制作、SDG'sをテーマにしたイベント、観劇がセットになった外国人向け観光ツアーなども実施。コロナ禍で中断していたパーティーも復活！お客様も演者もスタッフも、楽しいひと時を過ごしました。

上演プログラム

『象』
『私の中の男を殺す』
『清水宏のスタンダップコメディ予備校』／『清水宏のスタンダップコメディ大学』
三島由紀夫の世界・近代能楽集より二演目上演『弱法師』／『卒塔婆小町』
『シーラ、サーカスへ行く』
『村と道 2024』
『アフメドは語る 音にのせて』
『涙の箱』
『みんなが書く戯曲のコンテスト』令和5年度入選作品リーディング
鹿野タイムスリップツアー『チドリの夢 デラックス』
スコットランド民族音楽演奏 1
スコットランド民族音楽演奏 2
『注文の多い料理店』
『きいろとハビネス』
『まちなか紙しばい』
『チドリさんと詠おう、大正を謳おう』

鳥の劇場プロデュース作品
ディアーナ・サレス[ドイツ/ブラジル]
清水宏[東京]
鳥の劇場[鳥取]
テダス・テアトリ[フィンランド]
トム・ボウ&ガロウェイ・アグリーメント[スコットランド]
特定非営利活動法人劇研[京都]×ディディエ・ガラス[フランス]
ムッタ/パウンドレスリー・ソヨ[韓国]
鳥の劇場[鳥取]
鳥の劇場[鳥取]
ガロウェイ・アグリーメント[スコットランド]
ガロウェイ・アグリーメント[スコットランド]・木津かおり・樋口景山
鳥の劇場[鳥取]
とことろダンス[兵庫]
端田新菜[東京]
鳥取市達坂小学校の児童たちと地域のみなさん

ワークショップ・展示

トーク「障がい」を戯曲から考える」
トーク「劇作家 大岡淳・三島由紀夫と別役実を語る」
フローラのみんなで絵を描くワークショップ
フローラ・バステイエによる展示「Ongoing(進行中)」
芸術監督・中島と今日のかえりの会

ロブ・ウルピナティ、永山智行、大岡淳、坂本鈴
大岡淳
フローラ・バステイエ[フランス]
フローラ・バステイエ[フランス]

パーティー

鹿野ぶらぶらまち歩き
オープニングパーティー・ウェルカムパーティー・クロージングパーティー
鳥の演劇祭で鳥取の魅力発見ツアー 2024
演劇祭はしごバス

協力：ぶらっとしかのガイドの会

その他

「つながる」秋 2024
山陰三ツ星マーケット@鳥の演劇祭 17
週末だけのまちのみせ
小鳥の家族
第3回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 鳥取市・鹿野温泉 with 鳥の劇場

有志団体「つながる」
山陰三ツ星マーケット
NPO 法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会
水本俊也
ONSEN・ガストロノミーウォーキング鳥取市開催実行委員会



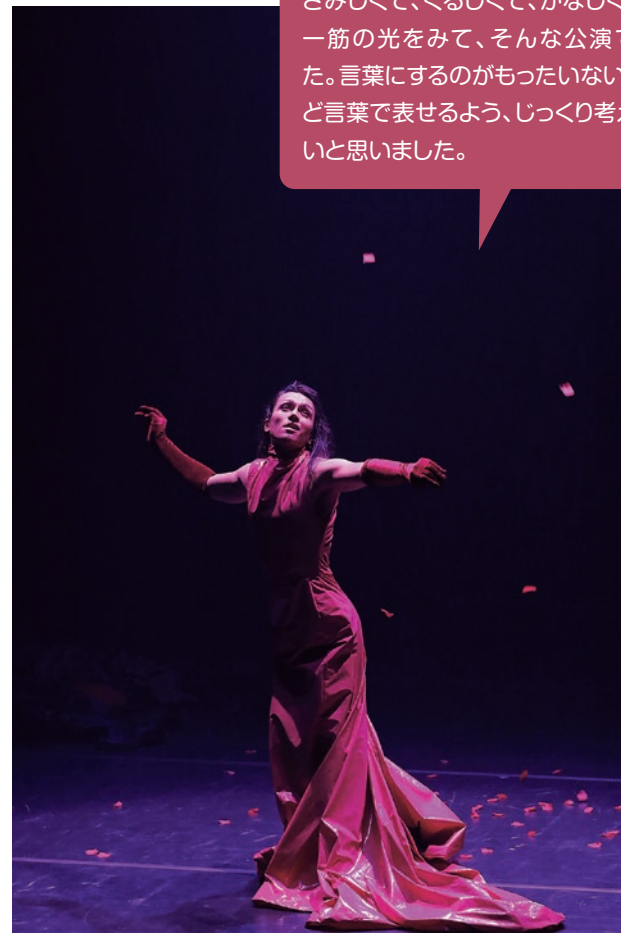
第1週



『象』



『清水宏のスタンダップコメディ予備校』



『私の中の男を殺す』

〈お客様の声〉

さみしくて、くるしくて、かなしくて、一筋の光をみて、そんな公演でした。言葉にするのがもったいない、けど言葉で表せるよう、じっくり考えたいと思いました。

第2週



『シーラ、サーカスへ行く』

〈お客様の声〉

パペットを観ると本当に美しさについて考えさせられます。小さい世界は大人も子どもも楽しめて本当大好きです。

〈お客様の声〉

今回失われようとしている日本の原風景についてもたくさん語られてとても感動しました。人が生きていくために何を失い続けているのかを、こころ良い音とともに体感させてもらいました。過疎化が世界的な問題であること、人の営みが世界を壊していること、結論は出ないけど考え続けるしかありません。まさに、私は過疎地に住んでいるのですから。



『村と道』



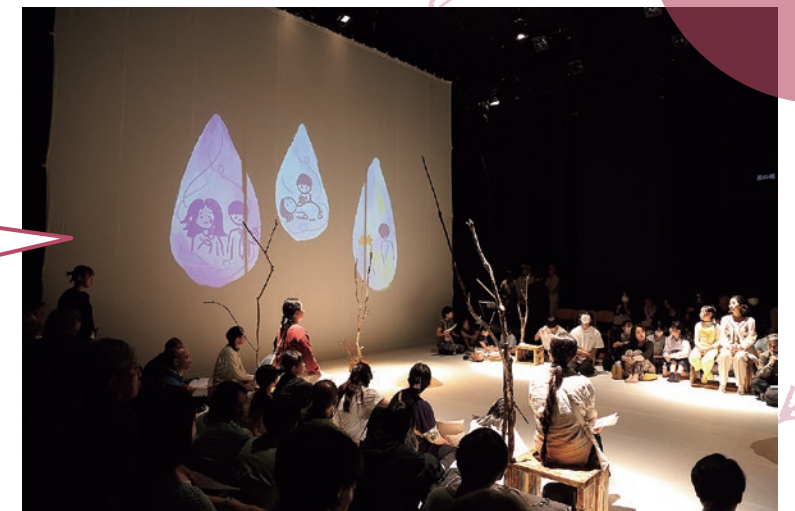
『アフメドは語る 音にのせて』

〈お客様の声〉

笑い過ぎて涙が出ました。どんなに小さくても疑問に立ち止まり考え尽くし「そして物語は進まない」けれど日本でも進行中の差別だけでなく疑問に思うことに立ち止まり考え尽くしていきたい。

〈お客様の声〉

とてもすてきでした。ハングル語がはつきりときこえ、詩のように流れてきました。いろいろな演出もすばらしかった。他の作品もみたいと思いました。



『涙の箱』



フローラ・バステイエによる展示「Ongoing[進行中]」

〈お客様の声〉

フローラさんとちょうどお会いできました。感想を伝えるのは難しかったですが娘と共に貴重な体験でした。「ONGOING」は娘と楽譜みたいだと話しました。



まちなか紙しばい

鳥の演劇祭で鳥取の魅力発見ツアー

BeSeTo演劇祭・大涼山演劇祭

第28回BeSeTo演劇祭（韓国）、第6回大涼山演劇祭（中国）にて、
韓国芸術総合学校と共同制作した『小さなエイヨルフ』を上演しました。



「みんなで書く戯曲のコンテスト」 ～障がいのある人の生活・思い・想像を演劇台本に～

今年2年目となるこのコンテストは、エントリー 349名、応募作品192作品の中から、5作品が入賞しました。2025年2月に、授賞式と鳥の劇場俳優によるリーディング上演を実施しました。

2024年入賞作品
 〈最優秀賞〉 『予言』 石川祥子
 〈優秀賞〉 『掴み合えハリネズミ』 津森道満
 〈入選〉 『釣り』 せこ三平
 『暗いところへ月をみにいく』 モスクワカヌ
 『わかめじゃないから』 中野そてつ



『暗いところへ月をみにいく』



授賞者の皆様と選考委員

じゅう劇場

じゅう劇場は、障がいのある人とない人がいっしょに舞台作品をつくるプロジェクトです。
2013年から始まったこの活動も、12年目を迎えました。今年の長編作品はW・シェイクスピア『間違いの喜劇』を上演しました。また、学校を訪問し短編作品の上演とワークショップを行う活動も実施し、じゅう劇場メンバーと学校の児童生徒との交流も行いました。



じゅう劇場公演

『間違いの喜劇』



お客様のこえ

とても楽しかったです。全く違う役者が演じる双子が最後には全く同じように見えました。世界は異なる人々で成立していますが、実際は同じような人々でもあるのではないかな。違うこと同じことはすばらしい。

トリジユク、アウトリーチ他活動

鳥の劇場は演劇創作活動のみでなく、地域へ向けた教育・普及啓発活動にも励んでいます。2024年度も、児童・生徒を対象とした表現ワークショップ「トリジユク」の他、劇場に実際に来てもらい上演やワークショップを体験してもらう事業、企業や一般の方に向けた講座も行いました。また、鳥の劇場横の耕作放棄地を畑に変える新たな試み「鳥のゆうき農場」もスタートしました。



トリジユク



市民演劇講座



春に行ったお米づくり体験ワークショップ



劇場空間体験事業



鳥のゆうき農場



企業向け研修

こんなことも
やってます

鳥の劇場Presents
トリラジ

鳥の劇場の活動をより多くの方に知っていただけるよう、ラジオ番組「トリラジ」を放送しています。

「鳥の劇場presents トリラジ」
FM鳥取 RADIO BIRD 82.5MHz
●放送日／毎週土曜日（第2土曜日
以降は再放送）18:00～18:30
※FM鳥取のWebサイトからもリアル
タイムでお聴きいただけます。



ラジオ収録の様子



図書館で行った戯曲講座

新施設「アネックス」完成までのあゆみ

2023年度からはじまり、2025年4月に竣工した鳥の劇場の新施設「アネックス」。物価高騰の影響を受け当初の計画からやむなく変更を余儀なくされた部分もありましたが、ご支援くださった方々のお力もいただき、鳥の劇場の想いが詰まった建物が完成しました。ご支援・ご協力、誠にありがとうございました。

2023年
4月



鹿野小学校
旧校舎



2023年12月 旧校舎解体



2024年7月 丸太の乾燥



2024年11月 棟上げ



2024年11月 竹割り作業

Workshop



2024年12月 もみから断熱材の施工



2025年1月 旧校舎の家具設置

Workshop

みんなでつくるプロジェクト

新施設の建物の一部は、自分たちの手でセルフビルドしています。それを広く体験していただいたり、新しい施設に愛着を持っていただけるように、「鳥のボランティア」や地域の方に参加していただける「みんなでつくるプロジェクト」を実施しました。設計者アトリエ・ワンの皆様、参加してくださった皆様、ありがとうございました。



2024年12月
もみから断熱材ワークショップ

Workshop

Workshop



2025年3月 すのこ作りワークショップ

もう少し！

できた！

2025年
4月竣工



2025年2月
ストックヤード内のセルフビルド



鳥の劇場 2024年度 観客アンケート集計結果(抜粋)

	『梨っこ』		鳥の劇場 ×SPAC 『Friends 友達』		じゅう劇場 『間違いの喜劇』		おとなな劇場 リーディング上演		小鳥の学校発表公演 『小鳥 TIMEトリップ』	
今回の公演にどのくらい満足されましたか？										
回答数	296		431		119		52		109	
大変満足	219	74.0%	265	61.5%	76	63.9%	16	30.8%	87	79.8%
満足	67	22.6%	135	31.3%	39	32.8%	26	50.0%	22	20.2%
ふつつ	8	2.7%	30	7.0%	3	2.5%	10	19.2%	0	0.0%
不満	2	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
かなり不満	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

これまでに鳥の劇場へ来場されたことがありますか？										
回答数	215		480		123		57		114	
来場したことがある	156	72.6%	321	66.9%	105	85.4%	37	64.9%	111	97.4%
今回初めて来場した	59	27.4%	159	33.1%	18	14.6%	20	35.1%	3	2.6%

年齢を教えてください										
回答数	262		390		124		58		92	
未就学	11	4.2%	12	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.3%
小学生	105	40.1%	66	16.9%	5	4.0%	0	0.0%	25	27.2%
中学生	15	5.7%	34	8.7%	1	0.8%	0	0.0%	10	10.9%
高校生	12	4.6%	16	4.1%	5	4.0%	0	0.0%	6	6.5%
20代	29	11.1%	47	12.1%	12	9.7%	0	0.0%	5	5.4%
30代	15	5.7%	24	6.2%	7	5.6%	4	6.9%	3	3.3%
40代	42	16.0%	66	16.9%	20	16.1%	4	6.9%	18	19.6%
50代	12	4.6%	39	10.0%	25	20.2%	3	5.2%	13	14.1%
60代	11	4.2%	56	14.4%	37	29.8%	14	24.1%	5	5.4%
70代	8	3.1%	18	4.6%	11	8.9%	26	44.8%	4	4.3%
80歳以上	2	0.8%	12	3.1%	1	0.8%	7	12.1%	0	0.0%

性別を教えてください										
回答数	314		462		123		58		107	
女性	200	63.7%	305	66.0%	75	61.0%	44	75.9%	68	63.6%
男性	101	32.2%	156	33.8%	46	37.4%	14	24.1%	38	35.5%
回答しない	13	4.1%	1	0.2%	2	1.6%	0	0.0%	1	0.9%

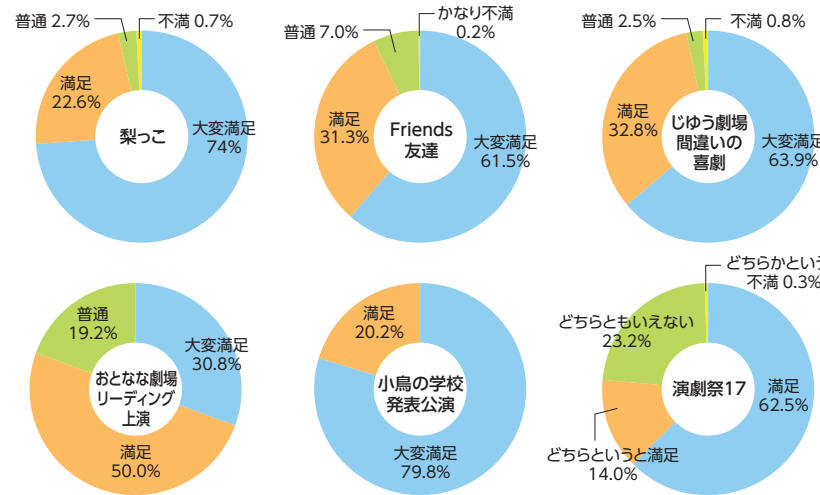
		鳥の演劇祭 17	
「鳥の演劇祭17」で観劇した作品の満足度を選択してください			
回答数	336		
満足	210		62.5%
どちらかという満足	47		14.0%
どちらともいえない	78		23.2%
どちらかという不満	1		0.3%
不満	0		0.0%

『鳥の演劇祭』への来場は何回目ですか		
回答数	336	
来場したことがある	218	64.9%
初めて	118	35.1%

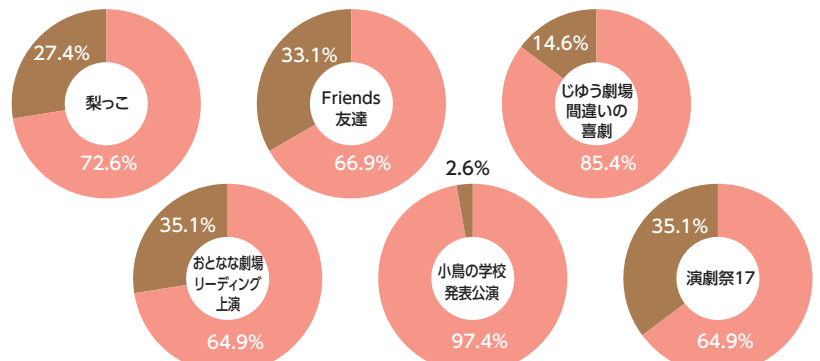
あなたの年齢を選択してください		
回答数	336	
0～9歳	2	0.6%
10～19歳	31	9.2%
20～29歳	29	8.6%
30～39歳	40	11.9%
40～49歳	54	16.1%
50～59歳	61	18.2%
60～69歳	63	18.8%
70～79歳	45	13.4%
80歳以上	9	2.7%
答えたくない	2	0.6%

あなたの性別を選択してください		
回答数	336	
女性	204	60.7%
男性	121	36.0%
その他	5	1.5%
答えたくない	6	1.8%

公演に対する満足度



鳥の劇場への来場について



鳥の劇場 2024年度収支決算

【一般会計】

■収入の部

単位：円／％

	2024年度		2023年度		比較
科目	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)－(b)
チケット収入・受講料	3,615,077	2.6%	4,137,000	3.5%	△ 521,923
上演料・講師料・外部出演料等	13,236,919	9.5%	10,407,794	8.7%	2,829,125
受託費	83,481,983	60.1%	70,834,811	59.3%	12,647,172
鳥カフェ・物販売上	1,221,583	0.9%	901,019	0.8%	320,564
雑収入	2,550,462	1.8%	1,604,197	1.3%	946,265
寄付金(サポーター)	※1 0	0.0%	0	0.0%	0
ふるさと納税ギフト鳥	※1 0	0.0%	800,000	0.7%	△ 800,000
寄付金(企業協賛ほか)、受取会費	※1 284,000	0.2%	346,000	0.3%	△ 62,000
助成金・補助金	34,584,000	24.9%	30,468,000	25.5%	4,116,000
合計(A)	138,974,024	100.0%	119,498,821	100.0%	19,475,203

※1 2023年度：228人/1127口（人数には団体や法人を含む）=5,635,000円は特別会計に計上。ふるさと納税ギフト鳥の合計800,000円と、寄付金(企業協賛ほか)、受取会費346,000円のうち200,000円は、新施設建設費用ではない使途指定寄付金のため一般会計のまま
2024年度：204人/909口（人数には団体や法人を含む）=4,545,000円は特別会計に計上。ふるさと納税ギフト鳥=2,356,000円は特別会計に計上、寄付金（企業協賛ほか）のうち200,000円は、新施設建設費用ではない使途指定寄付金のため一般会計のまま

■支出の部

単位：円／％

		2024年度		2023年度		比較
科目		決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)－(b)
事業費	人件費	5,722,672	4.1%	4,583,390	3.5%	1,139,282
	交通費	13,416,406	9.6%	11,879,081	9.1%	1,537,325
	出演料	54,230,866	38.8%	59,547,290	45.6%	△ 5,316,424
	宣伝費	8,196,394	5.9%	7,172,385	5.5%	1,024,009
	舞台費	22,363,482	16.0%	16,874,117	12.9%	5,489,365
	その他	15,627,399	11.2%	17,121,692	13.1%	△ 1,494,293
管理費・その他		20,314,969	14.5%	13,290,646	10.2%	7,024,323
合計(B)		139,872,188	100.0%	130,468,601	100.0%	9,403,587

収支差額(A)－(B)	△ 898,164		△ 10,969,780		
-------------	-----------	--	--------------	--	--

【特別会計：新施設建設・改修】

■収入の部

単位：円／％

	2024年度		2023年度		比較
科目	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)－(b)
R5年度 合計			61,924,700	100.0%	
助成金・補助金			58,993,000	95.3%	
自己資金 合計			2,931,700	4.7%	
受託費より			1,459,403		
R4年度ふるさと納税ギフト鳥 繰越金			123,097		
寄付金(サポーター)9/20まで入金分			830,000		
ふるさと納税ギフト鳥(R4年度)			519,200		
R6年度 合計	178,679,925	100.0%			178,679,925
助成金・補助金	157,695,000	88.3%			
自己資金 合計	20,984,925	11.7%			20,984,925
R5年度からの積立金	6,232,200				
寄付金(サポーター)	4,545,000				
R5ふるさと納税ギフト鳥のR6入金分含む	2,908,000				
受託費より捻出・借入金	7,299,725				
合計(A)	178,679,925		61,924,700	100%	199,664,850

■支出の部

単位：円／％

	2024年度		2023年度		比較
科目	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)－(b)
R5年度 合計金額			61,924,700	100.0%	
旧幼稚園舎改修工事(エアコン工事含む)			9,642,600	15.6%	
旧幼稚園舎工事設計・監理業務			3,278,000	5.3%	
旧小学校解体撤去費			31,098,100	50.2%	
旧小学校解体撤去工事設計・監理業務			4,906,000	7.9%	
鳥の劇場アネックス設計業務			13,000,000	21.0%	
R6年度 合計金額	178,679,925	100.0%	0		
鳥の劇場アネックス工事監理業務	7,408,000	4.1%			7,408,000
鳥の劇場アネックス新築工事費	169,999,500	95.1%			169,999,500
初段断熱材料費、棚・すのこ他の材料費・スタッフ費用	1,272,425	0.7%			1,272,425
合計(B)	178,679,925		61,924,700		116,755,225

収支差額(A)－(B)	0		0		
-------------	---	--	---	--	--

■助成金・補助金内訳

単位：円／％

	2024年度		2023年度		比較
科目	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)－(b)
鳥取市文化交流拠点整備事業	118,271,000	75.0%	53,233,000	90.2%	65,038,000
鳥取県文化交流拠点整備事業	39,424,000	25.0%	5,760,000	9.8%	33,664,000
合計	157,695,000	100.0%	58,993,000	100.0%	98,702,000